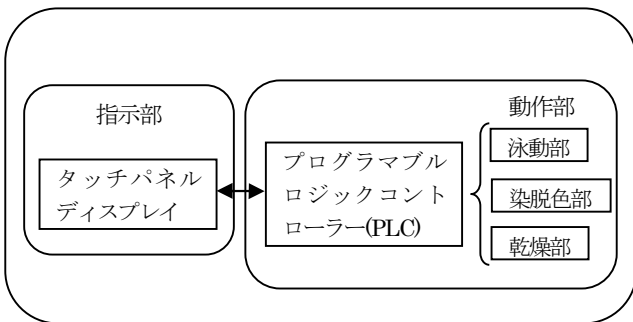


器 17 一般医療機器
蛋白分画電気泳動分析装置 31365000 特定保守管理医療機器

セツプ

＊【形状・構造及び原理等】



セツプ本体は指示部と動作部から構成される。タッチパネルディスプレイからの指示信号により PLC が動作部の制御を行う。動作部の電気泳動部(泳動部)で電気泳動した支持体は、手で転写を行う。転写した膜は染脱色部でブロッキング・抗原抗体反応・染色・洗浄を行う。洗浄後の転写膜は乾燥部で乾かす。

電氣的定格

定格電圧	AC100V
周波数	50 又は 60Hz
消費電力	300VA
保護の形式	クラス I 機器（要接地）
保護の程度	B 型機器

寸法・重量

外形寸法	58cm(W)×48cm(D)×50cm(H)（突起物を除く）
重量	26kg

【使用目的、又は効果】

血液、尿、脳脊髄及び他の体液中の蛋白分画を測定する半自動の装置。蛋白分画は体液中の異常蛋白、及び組織破壊を伴う疾病で産生される蛋白の遺伝的変種の検出補助に使用される。

＊ ＊ 【使用方法等】

1. 設置方法
弊社または、弊社が指定した業者が行う。
2. 使用方法
詳細は取扱説明書及び使用する試薬の電子化された添付文書を参照してください。
(1) 試料・試薬・機械等の準備を行う。
(2) 項目を選択しスタートする。
(電気泳動を自動で行う。)
(3) 泳動部から支持体を取り出し、転写を行う。
(4) 転写終了後、転写膜をセットし、スタートする。
(ブロッキングから染脱色まで自動で行う。)
(5) 乾燥部に転写膜を挿入する。
(6) で来上がりを確認する。
(7) 終了後の処理を行う。

【使用上の注意】

1. 指や手などの挟み込みなどに注意
2. 高電圧を印加しているので感電に注意

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
常温、常湿で直射日光を避け、ホコリ等が付着しないように保管
2. 耐用年数
使用開始(設置)後 7 年（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

詳細は取扱説明書を参照してください。

1. 清拭・消毒の方法
(1) 使用ごとに行う項目
ガイド・冷却ブロック・染脱色カバーの清拭、清掃
(2) 1 日ごとに行う項目
1) 泳動カバー内側の電極棒(炭素棒)の洗浄
2) 染脱色部のローターの洗浄
3) ローラーと TMB 試薬バイアルの洗浄
4) 染脱色槽内部の清拭
5) IgG-POD のホースの洗浄
6) 廃液 5L 容器の洗浄
(3) 1 週間ごとに行う項目
電気泳動部の電極棒(炭素棒)のステンレス電極部分(炭素棒と接触する部分)の清拭

- (4)1 ヶ月ごとに行う項目
 - 各 5L 容器の内部とホースの清掃
- (5)その他必要に応じて行う項目
 - 1)チャンバー保護シートの交換
 - 2)各ホースの交換
 - 3)ヒューズの交換

2. 使用者による保守点検事項

- 1)保護シートの確認
- 2)電極棒の確認

3. 業者による保守点検事項

- (1)12 ヶ月ごとに行う点検項目
 - 1)電源電圧の点検
 - 2)泳動電圧の点検
 - 3)温度制御の点検(泳動部)
 - 4)機器消耗品の点検
 - 5)同左系の点検(干脱色部)
 - 6)配管・ポンプの点検

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及び製造業者:株式会社ヘレナ研究所
TEL 048 (833)3208 (代表) FAX 048(833)3273



641
2206(3)